

近代土佐人

山本忠秀氏

數年前の大患時に、多田牧師から洗禮を受けて、基督教信者となり切てからの山本忠秀氏には、普通の肉眼には映じない心靈上の一大轉換が行はれたことを、床かしく想像して、一入敬仰の情を新たにするものがある、山本氏は次來神を見るに相應はしき性格の持主である、嚴父賢一郎翁が全村民から其の徳を慕はれて、氏神の社頭に立派な顯彰碑が建てられてある一事で、岩村の殿様の光りが永く後代に傳はるであらふことを考へるまでもなく、將た賢息忠興博士が、夙に敬虔なるクリスチャンたる其の篤信情緒を、此處に引用するまでもなく、心の清き者は幸福なり其の人は神を見ることを得なければなりと基督が言つた通り、地上に人間と爲つて以來、心の清き点において、終始一貫した山本氏である、年少の時から板垣伯を崇拜し、片岡健吉氏を尊信して、其の活きた感化を受けた因縁が、氏の品性に一段の磨きをかけて、水晶の如き八面玲瓏の人物に仕上げた所以だと

も

之部

平田 寛 三〇三
 廣田 榮一 四三
 廣末 靜一 四八
 樋口 稔 五三
 久馬 之助 五七
 廣瀬 伊佐吉 六三
 廣松 熊太郎 六三
 廣松 久吉 七〇
 久武 政太郎 七五
 森田 唯彦 三
 森田 立樹 六
 森田 正治 八
 森木 恒之助 一八
 森 淳太郎 三三
 元吉 秀太郎 三六
 森本 光磨 三六
 森岡 彦三 三三
 毛利 覺治 五五

三〇三 四三 四八 五三 五七 六三 六三 七〇 七五 三 六 八 一八 三三 三六 三六 三三 五五

せ之部

す之部

森岡 勇 天三
 森本 泰臣 五二
 森本 清龍 六八
 森尾 猪十健 七三
 關川 繁與 五六
 助石 稻茂 一〇六
 鈴木 彌太郎 一〇六
 鈴木 澄志治 四六
 須藤 治美 五九
 菅 庸晃 六六
 杉本 邦利 六四
 壽美 多久二 六四
 須藤 勝露 七六

天三 五二 六八 七三 五六 一〇六 一〇六 四六 五九 六六 六四 六四 七六